

市民活動状況
(6月末日現在)

市内NPO法人数 32 団体
当センター登録団体数 150 団体
来館者数 1,161人
印刷機利用枚数 13,996枚

ひびき



発行枚数 500枚 メール配信 100団体

発行人 指定管理者NPO法人茨城県南生活者ネット 龍ヶ崎市市民活動センター長 島村宏之

龍ヶ崎市市民活動センターは社会貢献活動を行う団体を支援するための施設です。
会議スペース・作業スペース・印刷機・紙折り機・パソコン・多目的室等(1階)や
大会議室・小会議室・パソコン室・和室・工作室(2階)・陶芸室(1階外倉庫隣り)がご利用いただけます。
開館時間 = 午前9時～午後7時(日曜祝日は午後5時まで)2階各室は夜間も(午後10時まで)利用可能です。
休館日 = 月曜日および年末年始、特別に定める日
〒301-0004 龍ヶ崎市駒馬町2445 TEL 0297-63-0030 / FAX 0297-63-0571
E-mail center@ryugasaki-shiminkatsudo.net URL https://ryugasaki-shiminkatsudo.net



市民団体活動紹介シリーズ No.34「女声合唱団 萌」

目指せ！市民活動日本一

『萌』は、今年で32周年を迎える女声合唱団です。北竜台ふたば文化幼稚園のママさんコーラス「コールマミ♪」が卒園後も活動を続け、指導者に佐久間和子先生を迎えてからは本格的な合唱曲にも挑戦。これまで6回の単独コンサート、龍音祭、ムジカフェスタ・デイ・つくば、長山コミセンイベントへの出演、そのほか病院や老人ホーム、小学校へ訪問などもおこなってきました。

コロナが明けて人数は半分に減ってしまいましたが、来年再びコンサートをやろうと頑張っています。エンターテインメント色のある萌のコンサートはおもしろいと評判です。

今回は荘厳なミサ曲も披露する予定で練習しています。

活動は毎週木曜日12:00～14:00、長山コミセンです。入会、見学はいつでもOK。私たちと一緒に素敵なハーモニー♪を紡ぎませんか。



講座の案内



夏の星空観察会

夏の星雲・星団、夏の大三角形などを観察しよう！
大型天体望遠鏡で月や星雲・星団などを観察します

- ・日 時: 8月11日(日)午後7時～午後8時30分
- ・場 所: 市民活動センター駐車場
(雨天の場合・パソコン室で星のスライド他)
- ・講 師: 田中千秋氏(天体写真家)
協力・こども星見隊
- ・用 意: (雨天の場合マイスリッパ)
- ・定 員: 30人
- ・参加費: 300円(保険・資料代)
- ・申 込: 8月9日から電話0297-63-0030のみで受付

龍ヶ崎まちづくり講座 子連れ参加OK!

「龍ヶ崎市・利根町の子育てカフェ活動紹介」
子育てカフェ立上げの経緯と子供たちと高齢者の交流の場となっている状況などを報告します。

- ・日時: 8月25日(日)午後1時30分～午後3時30分
- ・場所: 2階 パソコン室
- ・講師: 黒澤七緒氏
(利根町の子育てカフェ「ママとこカフェ」代表)
吉澤美緒氏
(松ヶ丘の子育てカフェ「ほっぺ」代表)
- ・用 意: マイスリッパ
- ・申 込: センター窓口、電話0297-63-0030で受付中

龍ヶ崎ヒストリー第20回「般若院、貝原塚から根町移転の謎」

般若院の正式名は金剛山観仏寺般若院といいます。天元元年(978)、道珍によって貝原塚に創建されたと伝えられています。いつ頃天台宗の寺院になったのかは不明ですが、寺伝によると大永4年(1524)に根町に移り、天台宗逢善寺(小野-現稲敷市)の僧侶考観(こうかん)によって諸堂宇が建てられたと伝えられています。この移転の履歴により、般若院が500年前から天台宗の寺院であったことが分かります。

一方、貝原塚には金光山観仏寺金剛院という天台宗のお寺があり、創建時期も般若院と同じ頃といわれています。すると、貝原塚には天元年間に金剛院と般若院の二つの寺院が創建されたこととなります。これには疑問があり、あくまでも仮説ですが、天元元年貝原塚に道珍が創建したのは観仏寺であり、この寺が何らかの事情で二つに分かれ、根町に移転した方を観仏寺般若院と称し、貝原塚に残った方を観仏寺金剛院と称したとすると納得出来るのです。龍ヶ崎市史ではこの説を唱えています。証明する資料が現時点では見つかっておりません。また、何らかの事情については、龍ヶ崎進出を念頭に江戸崎城の土岐原氏が龍ヶ崎城の築城及び城下の整備のため般若院を根町に移したと考えるのですが、ところが当時の江戸崎城主は美濃から婿入りして間もない治頼(はるより)で、そのような力があつたとは思えません。実は龍ヶ崎城は築城時期が解明されておらず、また城下の整備時期と半世紀のずれがあり多くの疑問が残ります。

いずれにしても、天正年間(1573~92)般若院は龍ヶ崎城主土岐氏の祈願所となります。そして江戸時代には伊達家の位牌所となり、時の支配者に手厚く庇護されています。また定栄(じょうえい)や朗月晃順など高名な僧侶を次々と生み出し、根町にて飛躍的な発展を遂げ、当地における信仰の中心的な寺院となりました。



「初心者のためのボランティア講座」報告

6月23日(日)、辻本善信氏(元つくば市市民活動センター副センター長)を講師にお迎えして「初心者のためのボランティア講座」を開催しました。初めに参加者1人ずつボランティアについての思いや実際に活動している人のお話をいただき講座が進められました。

ボランティアは4つの原則があり、①自分の気持ちが一番大切 ②社会課題を他人事から自分事にする ③お金のためではない ④仕事ではないので答えはない。ということです。ボランティアの最大のチカラは「私」発で自分の気になること、好きなこと、得意なこと、憤りを感じること、放っておけないことでした。

初めからハードルを上げないでゆるくはじめたほうが長く続くなど、アドバイスもありました。地域のボランティア活動の一斉清掃の話では参加者から活発な意見も出され、私たちは自治会活動や学校のPTA活動など普段何らかの形でボランティア活動をしていることも分かりました。

講師からは「居るだけでも貢献になる」の話では3・4人の組を作る必要があるとき、待機していたボランティアが参加して数合わせができるなど、私たちは様々な形でボランティアに参加ができるということです。

これからボランティア活動を始めると人は身構える必要はなく、出来ることから始めればよいのです。

皆さんもボランティアはじめの一步を踏み出してみたいはいかがでしょう



○龍ヶ崎短歌会
釣り人が糸を垂れたるその先でここに居るよと魚が飛び跳ね

大阪の駅に響きし路上ライブ賛辞を込めつつゆるり聴きたし

高藤 朱美

○龍ヶ崎コミュニケーションハウス俳句講座

わだかまりするりと流す心太

嬉楽亭忠太

赤と黒ペンキ塗り立ていもりかな

川上恭子

